

#### 4章 景観形成の方針

---

##### 1 景観形成の基本方針

##### 2 地域別の景観形成方針

##### 3 景観づくりにおける重点地区の方針

# 4章

## 景観形成の方針

- 景観形成の基本方針
- 地域別の景観形成方針
- 景観づくりにおける重点地区の方針



“ひと、もの、まち”がバランスよく調和した景観づくりを目指して、骨格となる景観要素の特徴を生かした板橋区全体の景観形成の基本方針と、地域ごとに景観の課題や特徴を整理した、きめ細やかな景観形成の方針を示します。

### 1 景観形成の基本方針

#### 崖線

##### 地形を生かした景観の保全

- 崖線の樹林地や坂道などの市街地を横断する変化に富んだ地形とともに、緑の眺望を保全します。
- 崖線内やその周辺における建築物の建築・改修などの際には、配置や規模、形態、色彩などに配慮します。
- 崖線上の歴史的樹木や由緒ある神社仏閣など、歴史・文化的な景観資源を保全します。



中台の崖線と坂道



連続する崖線



熊野神社



松月院

## 崖線の緑と一体的な湧水の景観の保全

- 湧水のもととなる雨水を大地に帰すことにより、崖線の緑と一体となった湧水を保全します。



赤塚公園の湧水



崖線の斜面緑地

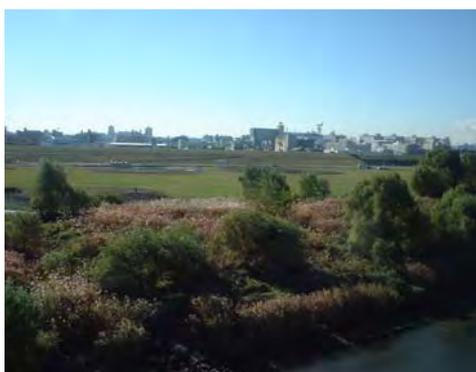
## 川

### 広大な荒川の水と緑を生かした景観の形成

- 区民の身近な憩いや活動の場として、河川敷を活用した魅力ある空間を形成します。
- 水面からの景観について、橋梁・堤防や河川沿いの建築物の配置や規模、形態、色彩などに配慮します。
- 堤防や橋梁からの広がりのある眺望を保全します。



荒川の河川敷



戸田橋からの荒川

### 身近な河川である石神井川と新河岸川での地域と密着した景観の形成

- 河川改修の際には、河川沿いの緑や建築物と調和するように、護岸の形態、素材、色彩などに配慮します。
- 河川沿いの建築物の建築・改修などの際には、河川景観と調和した配置や規模、形態、色彩などに配慮します。
- 河川沿いの道は、緑と水の景観を巡る回遊ルートとして活用出来るような歩行者空間を形成します。



石神井川“板橋”付近



新河岸大橋付近

## 道

### 街道の歴史を生かした景観の形成

- 街道の歴史・文化資源を巡る回遊ルートや区民の生活・交流の場として、快適な道路空間を形成します。
- 街道の歴史・文化資源や街並みと道路が調和した、個性と統一性のある沿道景観を形成します。



縁切榎



志村一里塚

### 幹線道路沿道の魅力ある街並み景観の形成

- 市街地を横断するルートとして、ゆとりのある道路空間を形成します。
- 沿道のまちづくりと連携して、うるおいと統一性のある魅力的な沿道空間を形成します。



川越街道



中山道

## 商店街

### にぎわいのある商店街づくりに向けた景観の形成

- 商店街沿いの建築物の建築・改修などの際には、商店街の街並み景観やにぎわいが連続するように、1階部分のデザインや利用・活用に配慮します。
- 看板など屋外広告物の設置の際には、商店街の街並み景観と調和するように、場所やデザインに配慮します。
- 安心・安全で快適な歩行者空間を確保しつつ、にぎわいのある景観を形成します。
- 商店街が地域コミュニティの核となるよう、景観形成に活用します。



上板橋駅前の商店街



ハッピーロード大山商店街

### 地域性を生かした個性豊かな商店街の景観の形成

- 商店街固有の歴史や文化を生かし、住む人々に永く愛され、大切にされる商店街を形成します。
- 商店街独自の発想や活動を生かし、訪れる人々が個性を感じて、楽しめる商店街を形成します。



不動通り商店街



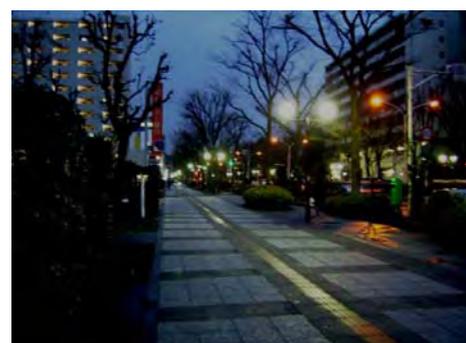
遊座大山商店街

### 街の顔にふさわしい駅前の景観の形成

- 多くの人々が集い交流する拠点として地域の個性を印象づける、駅前や駅舎の景観を形成します。
- 歩行者や周辺の居住環境に配慮し、良好な夜間景観を形成します。



ときわ台駅前



高島平

## 住宅地

### 良好な戸建て住宅地の景観の形成

- 個々の建築物が周囲の街並みと調和するように、配置や色彩、意匠、形態などに配慮します。
- 敷地内の道路に面する部分を緑化し、うるおいのある街並み景観を形成します。



常盤台の住宅地



高島平の住宅地

### 周囲と調和した集合住宅の景観の形成

- 新たな開発や建築物の建築・改修などを行う際には、周囲からの景観を損なわないように、配置や高さ、色彩、意匠、形態などに配慮します。
- 敷地内の道路に面する部分をはじめとした集合住宅地内の緑化により、大規模な建築物による景観阻害や圧迫感などを感じない景観を形成します。



サンシティ



加賀の集合住宅

## 公園・緑地

### まとまった緑の景観の保全・活用

- 公園・緑地の新設および改修の際は、周辺との調和や公園内外からの眺望に配慮します。
- 公園周辺の建築物は、公園内外からの眺望が保全されるように、配置や色彩、意匠、形態などに配慮します。
- まとまった緑である公園・緑地を景観資源として保全・活用します。



赤塚公園



赤塚溜池公園

## 農地

### 身近な農の景観の保全

- 農作業の風景や四季の移り変わりなど、土と緑を身近に感じられるように、農の風景を保全します。
- 農地に対する区民の理解を促進し、景観資源としての意識を醸成します。



赤塚の農地



生産緑地

## 工場

### 地域と共存した工場のある景観の形成

- 工場、屋外広告物、ランドマークとなる工作物などのデザインや色彩などは、周辺地域の景観に配慮します。
- 敷地内の道路に面する部分をはじめとした工場敷地内の緑化を推進します。
- 工場に対する区民の理解を促進し、景観資源としての意識を醸成します。



舟渡の工業地帯



新河岸川沿いのガスタンク

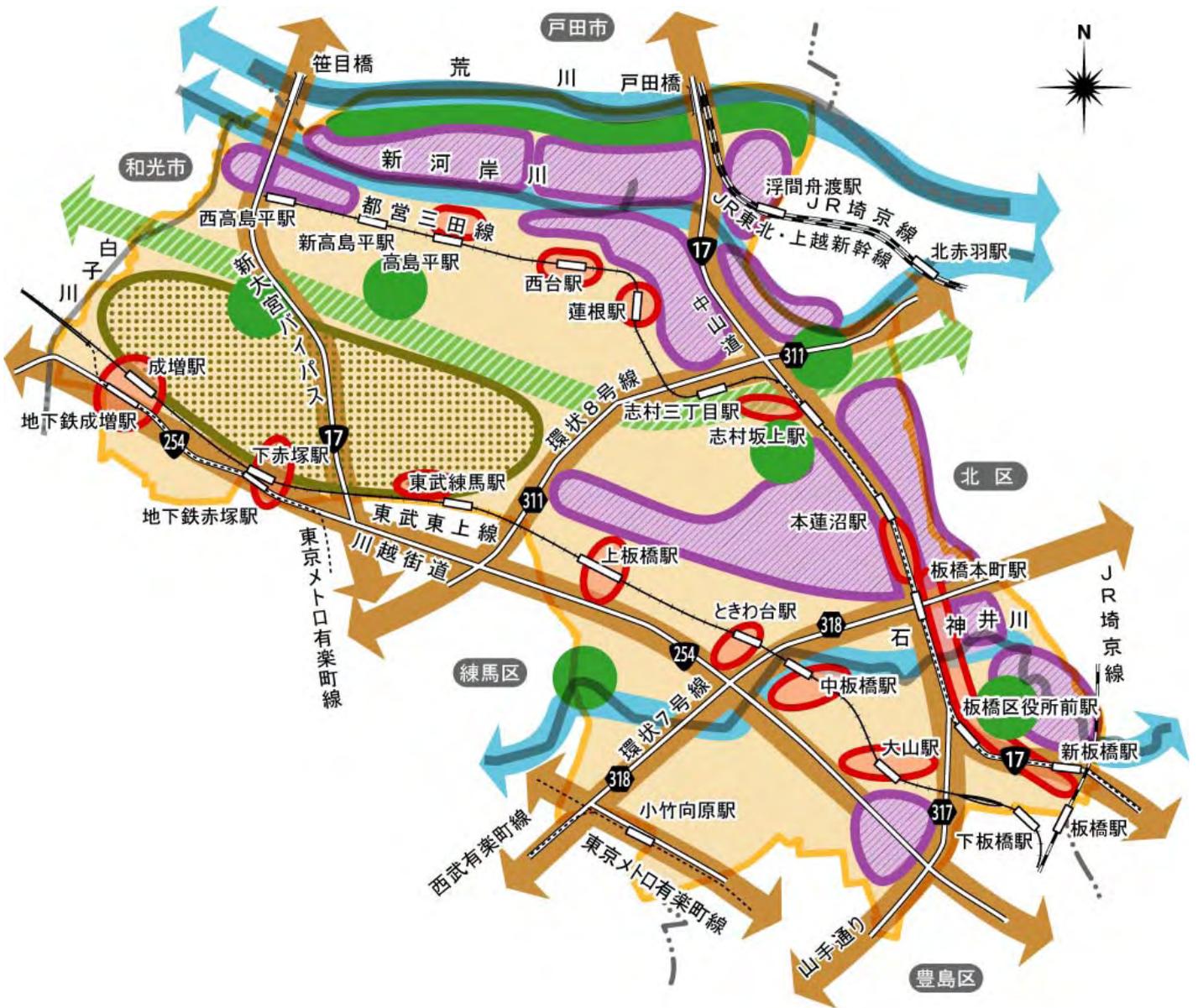


接道緑化



敷地内の緑化

前述までの景観形成の基本方針を模式的に整理した景観形成方針図を示します。



▲景観形成方針図

凡	例		
	崖線の軸の形成		住宅地景観の形成
	川の軸の形成		公園・緑地の拠点の形成
	道の軸の形成		農地景観の形成
	商店街景観の形成		工場・住工共存景観の形成

## 2 地域別の景観形成方針

### 板橋地域

板橋地域は、交通の利便性を生かした、商業・業務・行政の機能が集積する地域であり、にぎわいのある景観づくりを進めます。また、区内でも比較的緑が少ない地域なので、幹線道路沿道や建物敷地内の緑化を積極的に推進し、うるおいのある景観形成を目指します。

#### ① 石神井川沿いの緑景観の保全と創出

石神井川沿いは、緑が既にある場所は緑を保全し、緑が少ない場所は緑を創出していきます。



#### ② 歴史を生かした旧中山道の景観の形成

旧中山道は、かつての板橋宿を偲ばせる歴史を生かした、個性豊かでにぎわいのある商店街の景観を形成します。



#### ③ 環状7号線の沿道景観の形成

環状7号線の沿道環境を向上させ、景観に配慮した沿道の街並みを形成します。



#### ④ にぎわいのある商店街の景観の形成

人々が多く集まる商店街は、交通利便性の良さを生かしたにぎわいのある商店街の景観をつくります。



#### ⑤ 緑と水を生かした加賀周辺の景観の形成

加賀周辺は、加賀藩下屋敷跡の緑と石神井川や河川沿いの公園・緑地を生かした、良好な景観づくりをします。

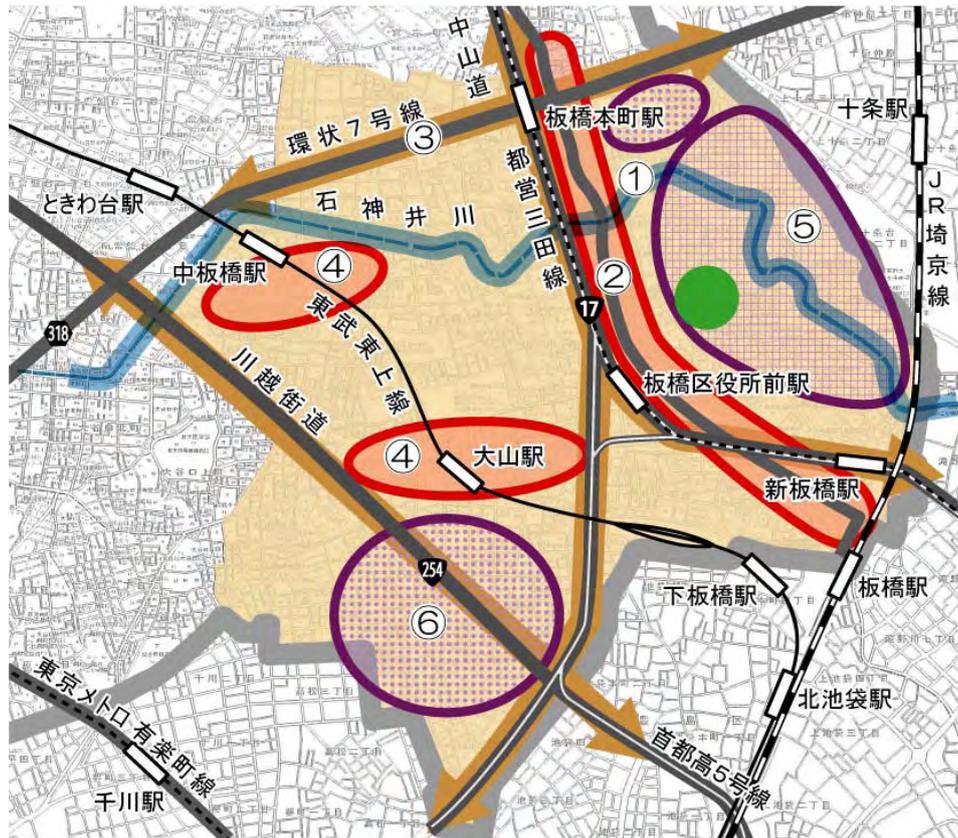


#### ⑥ 工場と住宅が共存する熊野町周辺の景観の形成

熊野町周辺は、工場の敷地内の道路に面する部分の緑化を推進するなど、工場と住宅が共存する景観づくりをします。



# 板橋地域 景観形成方針図



凡 例			
	公園・緑地の拠点の形成		川の軸の形成
	住工共存景観の形成		道の軸の形成
	職・住・学共存景観の形成		商店街景観の形成
	住宅地景観の形成		

常盤台地域は、緑と水を保全・創出しながら、ゆとりある景観づくりを進めます。また、常盤台一・二丁目は、良好な住宅地景観を保全し、上板橋駅南口周辺と大谷口周辺は、良好な街並み環境を整備し、快適な住宅地の景観形成を目指します。

### ① 石神井川沿いの緑景観の保全と創出

石神井川沿いは、緑が既にある場所は緑を保全し、緑が少ない場所は緑を創出します。



### ② 川越街道の沿道景観の形成

川越街道は、地域のシンボルである五本けやきを保全し、歩行者空間に配慮した沿道景観をつくります。



### ③ 環状7号線の沿道景観の形成

環状7号線の沿道環境を向上させ、景観に配慮した沿道の街並みをつくります。



### ④ にぎわいのある商店街の景観の形成

地域に密着した商店街は、各種まちづくり事業などとも併せて、景観に配慮したにぎわいのある商店街づくりをします。



### ⑤ 常盤台一・二丁目の住宅地景観の保全

常盤台一・二丁目は、歴史のある閑静な住宅地景観を保全します。



### ⑥ 上板橋駅南口周辺および大谷口周辺の良好な住宅地景観の創出

上板橋駅南口周辺と大谷口周辺は、木造住宅などの不燃化への建て替えと併せて街並み環境を整備して、良好な住宅地景観を創出します。

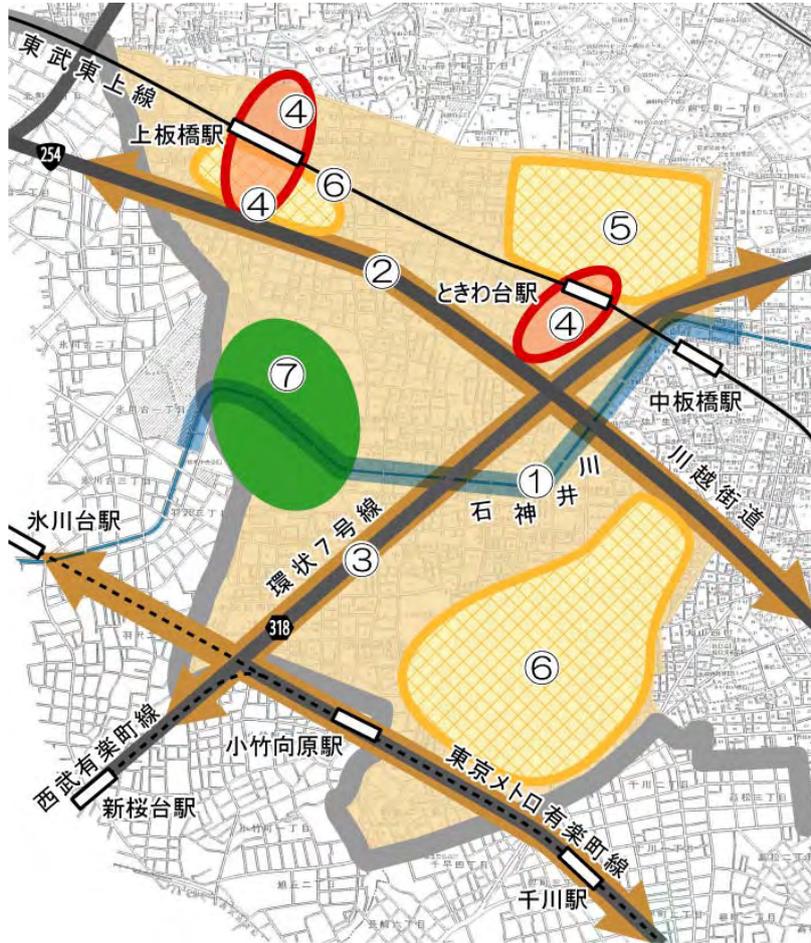


### ⑦ 城北中央公園の緑景観の維持・保全

城北中央公園は、石神井川と連続した緑の拠点として、維持・保全をします。



# 常盤台地域 景観形成方針図



凡 例			
	公園・緑地の拠点の形成		道の軸の形成
	住宅地景観の形成		特徴的な住宅地景観の形成
	川の軸の形成		商店街景観の形成

志村地域は、工場と住宅が共存した、調和のとれた景観づくりを進めます。また、見次公園の水辺と緑や周辺の公共空間を活用したにぎわいのある景観の創出や、崖線の緑の保全に配慮した住宅地景観の創出を誘導し、良好な景観形成を目指します。

**① 崖線を生かした景観と湧水の保全**

崖線を生かした景観と崖線の緑と一体となった湧水のある景観を保全します。



**② 中山道と環状8号線の沿道景観の形成**

中山道と環状8号線は、沿道環境を改善するとともに、景観に配慮した沿道の街並みをつくります。



**③ にぎわいのある商店街の景観の形成**

道路沿いに連続した商店街は、景観に配慮したにぎわいのある商店街づくりをします。



**④ 西台周辺の良好な住宅地景観の創出**

西台一・二丁目は、高低差のある地形や斜面緑地と調和した、良好な住宅地景観を創出します。



**⑤ 緑と水を生かした公園の景観の維持・保全**

崖線の緑と湧水を生かした、緑と水にあふれる公園の景観を維持・保全します。



**⑥ 工場と住宅が共存する景観の形成**

中小規模の工場と住宅が共存する景観づくりをします。

